



令和6～7年度の2か年実施する文部科学省マイスター・ハイスクール普及促進事業「北の専門高校 ONE-TEAM プロジェクト」についての取組や、各校の好事例、専門高校と産業界との持続可能な連携につながる情報を提供します。

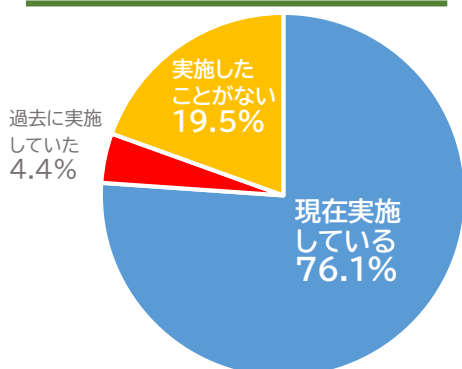


学校ヒアリング調査の結果について

「北の専門高校 ONE-TEAM プロジェクト」を、学校と産業界との連携促進に資する取組とするため、道内の職業学科（農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉）を設置する道立高校を対象に、連携についての現状や考え方について「学校ヒアリング調査」を実施しました。その結果の一部を報告します。

- 1 調査対象：職業学科を設置する道立高校（小学科ごとに回答）
- 2 実施期間：令和6年7月8日～令和6年7月29日
- 3 実施方法：Google フォームによる回答
- 4 回答数：159件（農業34、工業62、商業49、水産9、家庭2、看護2、福祉1）

1 産業界と連携した教育活動を実施していますか。



2 連携している（していた）企業又は大学・団体等と、主な内容を教えてください。

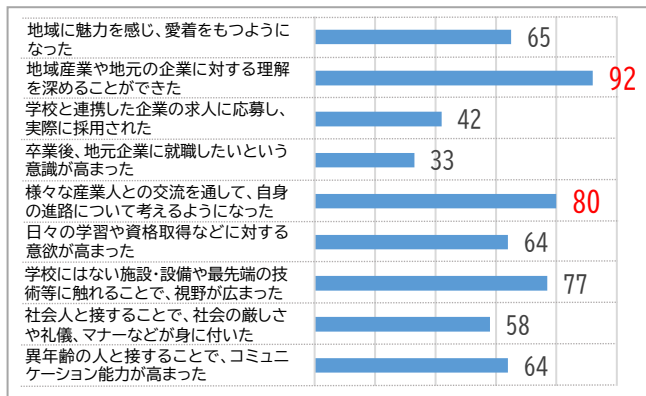
※回答の一部を抜粋

- 【農業科】小売・物流業者と連携した**地域の主要農産物の販売促進**に向けた取組
- 【工業科】開発局、地元建設業協会と連携した**施工管理能力の育成**を目指した取組
- 【商業科】食品製造業者と連携した**地元の特産物を使用した弁当開発・販売**の取組
- 【水産科】地元漁協と連携した**対象魚種の販路拡大を目指した缶詰の製品化**の取組

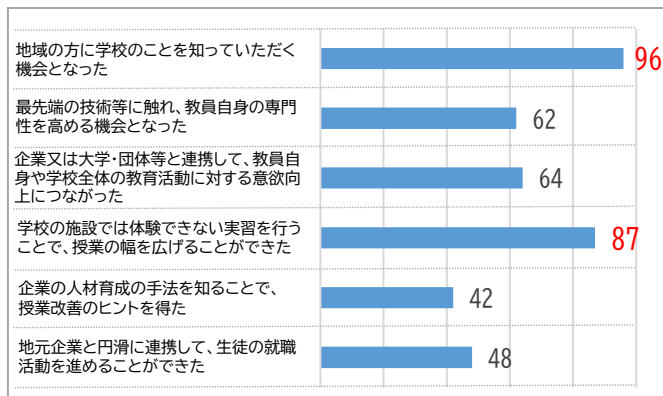
連携の内容については、各学科の**専門性を生かした取組**や、**学びを深める取組**が多いことが分かりました。

3 産業界と連携した教育活動を実施して、生徒や教員、学校にとってどのような成果や変容がありましたか。（複数回答可）

(1) 生徒



(2) 学校・教員



連携した教育活動を行っている学校では、グラフのとおり、生徒、学校・教員ともに多くの成果を感じていることが分かりました。産業界や地域との連携を通じた学びによって、生徒は地域に対する理解が深まることや、進路について考えるようになること、学校・教員は、学校に対する理解が深まることや、授業の幅が広がることなどに効果を実感していました。

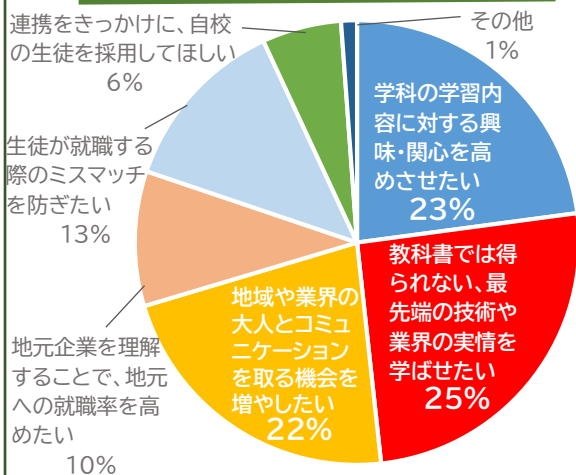


4 今後、連携してみたい産業界の分野・企業・団体等について教えてください。

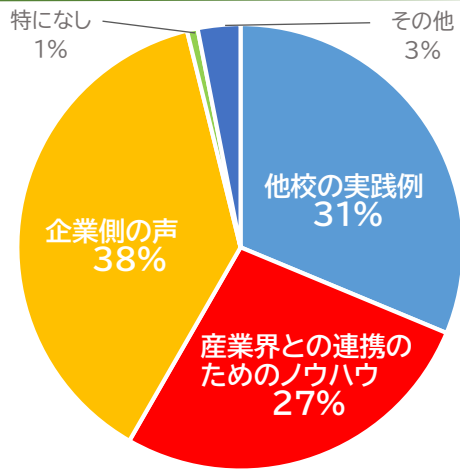
- ・最先端ロボットやドローンによる画像認識処理技術
- ・大学病院等で活躍している医療スタッフによる授業
- ・地元企業とコラボしたアンテナショップ経営
- ・学校産の農産物を用いた、企業・自治体と連携した商品開発
- ・半導体関係の技術者による技術指導
- ・デザイン系の業界とのパッケージデザイン
- ・道総研と連携した水産に関する新商品の開発
- ・大学との連携 など

先端技術に関わることや、商品開発について、連携して取り組みたいという意見が多くありました。また、企業にとどまらず、大学や研究機関と連携したいという意見もありました。

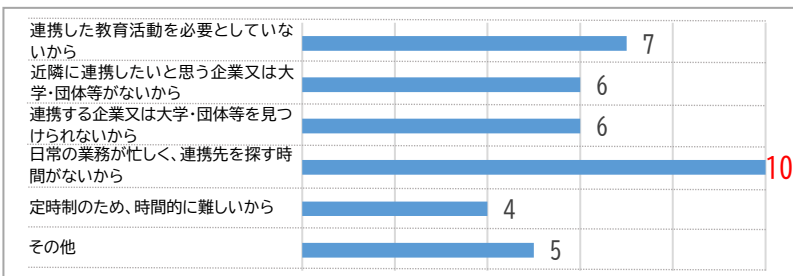
5 産業界と連携した教育活動を行う場合、連携先に期待することは何ですか。(複数回答可)



6 産業界と連携した教育活動を行うに当たって、あなたが知りたいことは何ですか。(複数回答可)



7 産業界と連携したことがない学校において、連携した教育活動を実施していない理由を教えてください。(複数回答可)



多くの学校で産業界と連携した取組を実施している一方、連携したことがない学校が約20%あり、左図のような要因が見えてきました。道教委では、学校と企業が連携した好事例の紹介や、産業実務家教員リストの作成等を通して、この課題解決につながるよう取り組みます。



本調査に御協力いただき、ありがとうございました。



産学連携シンポジウムの開催について

専門高校と産業界の持続可能な連携体制の構築に向けて、企業や経済団体の関係者、教育関係者を対象に、本プロジェクトの内容や専門高校と産業界における連携の意義等を共有するシンポジウムを開催します。

1 日時

令和6年11月18日(月)13:30~16:30
※Zoomによるオンライン参加も可

2 運営会場

第二水産ビル 4S会議室(住所:札幌市中央区北3条西7丁目1)

3 内容

(1) 説明「本事業の概要等について」

「北の専門高校 ONE-TEAM プロジェクト」の事業概要について、説明します。

(2) 発表①「産業界と連携した学びで私が得たもの」

専門高校で学ぶ生徒が、授業での学びや、そこから得た気づき、進路目標等について発表します。

(3) 発表②「専門高校との連携が企業にもたらす効果について」

専門高校と連携を行っている企業の実践事例と、連携によって生まれたメリット等について紹介します。

(4) パネルディスカッション「専門高校と産業界の持続可能な連携の在り方について」

産業界、専門高校の在校生・卒業生の代表者が、高校と産業界のよりよい連携の在り方について、パネルディスカッションを行います。

4 申込み方法

参加申込みは、右の二次元コードを読み取り、Google フォームにて行ってください。
(申込み締切:令和6年(2024年)11月11日(月))



高校と産業界における持続可能な連携のヒントが得られる絶好の機会です。
多くの御参加を、お待ちしております！

「北の専門高校 ONE-TEAM プロジェクト」
産学連携シンポジウム
11月18日(月)
13:30~16:30
会場: 第二水産ビル 4S会議室
(札幌市中央区北3条西7丁目1)
※Zoomによるオンライン参加も可

内容
・説明「本事業の概要等について」
・発表①「産業界と連携した学びで私が得たもの」
・発表②「専門高校との連携が企業にもたらす効果について」
・パネルディスカッション「専門高校と産業界の持続可能な連携の在り方について」

司会 月館 海斗 氏
パネリスト 北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課長 三浦 聖晴 氏
北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課長 西野 隆弘 氏
北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課長 高橋 結乃 氏
北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課長 高橋 結乃 氏
北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課長 高橋 結乃 氏

参加対象
1 道内企業・経済団体等の関係者
2 教育関係者のうち、参加を希望する者

申込方法・申込締切
右の二次元コードを読み取り、Google フォームにて申込みを行ってください。
[11月11日(月) 16時]

【主催】 北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課
【協力】 北北海道教育庁生涯学習課生涯学習推進課

※詳しくは、高校教育課ウェブページに掲載されているチラシ、または、各企業や団体、学校へ配付されている要項等を御確認ください。

